

令和6年度 大学院医学研究科 医学研究講義Ⅱ 日程表 (旧科目名称:基礎臨床共通講義Ⅱ-医科学研究特論-)

No.	開講期間	タイトル	担当教員	専門分野	講義内容
1	R6.06.12(水) 10時 ~ R6.06.19(水) 10時	症例からはじまる、高齢者誤嚥性肺炎の病態ストーリーの構築	海老原 孝枝	高齢医学	不顕性誤嚥の概念を世界初に提唱し、メカニズム解明・予防法開発を展開し病態ストーリーを創り上げていく様を講義する。
2	R6.07.03(水) 10時 ~ R6.07.10(水) 10時	鼻の術後の音声変化の不安がなくなる世界を目指す、医療と工学の専門家による共同研究	小黑 亮史	耳鼻咽喉科学	音声の個性には鼻副鼻腔等の共鳴特性の関与が知られている。本講義では鼻副鼻腔の形状変化が音声に与える影響に関して我々の見解を提示する。
3	R6.07.19(金) 10時 ~ R6.07.26(金) 10時	炎症性腸疾患の病態と進歩する分子標的治療薬について	久松 理一	消化器内科学	世界的に増え続けている難治性疾患の炎症性腸疾患(クローン病と潰瘍性大腸炎)の病態について特に腸管免疫機構や腸内細菌叢の観点から解説する。さらに進歩が著しい分子標的治療薬の開発状況についても解説する。
4	R6.09.03(火) 10時 ~ R6.09.10(火) 10時	自閉スペクトラム症における感覚処理および運動機能の特性	渥美 剛史	病態生理学	自閉スペクトラム症において喫緊の問題である感覚・運動の困難について、認知科学や神経生理学的な観点から論じます。
5	R6.10.01(火) 10時 ~ R6.10.08(火) 10時	胚発生開始を制御する母性因子の役割	平井 和之	発生・遺伝学	全ての動物において、受精後に起こる2個の前核形成と第1回目の細胞周期は、卵細胞質に蓄積された母性因子により制御される。この分野の理解に重要な新しい知見を紹介する。
6	R6.10.11(金) 10時 ~ R6.10.18(金) 10時	ゲノム編集技術の利用と実験データの統計的分析	菅田 慎一	衛生学公衆衛生学	モデル生物を用いた遺伝子機能解明の研究を実例に、ゲノム編集技術と統計的分析手法について解説する。
7	R6.11.01(金) 10時 ~ R6.11.08(金) 10時	卵巣子宮内膜症性嚢胞の薬剤抵抗性に関わるバイオマーカーの探索	渡邊 百恵	産科婦人科学	子宮内膜症の病態と治療についての解説と、卵巣子宮内膜症性嚢胞の薬剤抵抗性に関わるバイオマーカーを探索するための研究について紹介する。
8	R6.11.15(金) 10時 ~ R6.11.22(金) 10時	アフリカツメガエル卵母細胞によるトランスポートアッセイ	田中 弦	薬理学	アフリカツメガエル卵母細胞は膜タンパク質を大量に発現させるのに有用なツールである。これを用いた当教室のトランスポーター研究を紹介する。
9	R6.12.03(火) 10時 ~ R6.12.10(火) 10時	小児におけるステロイド療法	木内善太郎	小児科学	糖質コルチコイド(ステロイド)は、免疫抑制・抗炎症作用を持つ薬剤として小児科診療でも様々な疾患における治療の中核として選択される。一方で、多彩な副作用を呈する場合がある。小児におけるステロイド療法の留意点や我々の研究成果について紹介する。
10	R6.12.17(火) 18時 ~ (ZOOMによるオンライン講義 後日配信予定)	細胞内ストレス応答因子Syntaxin5の分子病態 ～ 分子はヒトの運命を、人は分子の運命までも左右する!? ～	須賀 圭	分子機能生化学	細胞内ストレス応答因子Syntaxin5の分子病態を概説し、1つの分子が人体の構造と機能にどのように影響するのか、また、1つの分子の機能を探究することで何が見えて来たのかを紹介しします。
11	R7.01.15(水) 10時 ~ R7.01.22(水) 10時	法医学病理診断の精度向上への取り組み	山田 真嗣	法医学	限られた情報やクオリティの低い検体からの確な診断法を模索することは法医学の主要課題のひとつです。より精度の高い死因特定に向けた当教室の取り組みをご紹介します。
12	R7.01.29(水) 10時 ~ R7.02.05(水) 10時	腎臓のメカノバイオロジー研究	長瀬 美樹	肉眼解剖学	メカノセンサーPiezo1, Piezo2の腎臓での役割について、当教室で行っている研究を中心に解説する。
13	R7.02.07(金) 10時 ~ R7.02.14(金) 10時	メタボリックシンドロームと遺伝素因	山本 隆史	代謝生化学	メタボリックシンドローム発症における遺伝因子の寄与やその遺伝的動物モデルから見出された遺伝子について紹介する。
14	R7.02.20(木) 10時 ~ R7.02.27(木) 10時	心疾患における心肺運動負荷試験の研究	合田 あゆみ	循環器内科学	心疾患における心肺運動負荷試験の臨床的意義と予後予測における意義の研究を紹介したい。
15	R7.02.27(木) 10時 ~ R7.03.06(木) 10時	<i>Helicobacter pylori</i> 感染胃炎とその周辺の話	大崎 敬子	感染症学	<i>Helicobacter pylori</i> 感染は胃癌のリスクとしてすべての感染者に対して除菌治療が推奨されている。本講義では薬剤耐性 <i>H. pylori</i> の発生動向について、胃内細菌叢の話題を中心に紹介する

【医学研究講義について】

- 全てWeb形式で開講します。各講義の事前に、Web講義用URLをメールでお知らせいたします。
- 講義資料の視聴・閲覧だけでは出席と認められません。開講の際に通知する講義レポートに、氏名を明記のうえ回答・送信することで出席とします。
- 講義資料が動画の場合、ファイルサイズが大きくなります。ネットワーク環境が整っている場所で視聴することを推奨します。
- 講義資料はダウンロードできません。また、講義資料は大学院生の視聴・閲覧のみを目的として作成しています。大学院生以外の方の視聴・閲覧、画像のコピーや転載・転用は固く禁止します。

【公開論文発表会】

- 公開論文発表会・日程等は、医学研究科HPにより逐次公表します。参加1回で医学研究講義Ⅱを1コマ受講したものとみなします。但し、2コマを限度とします。
- 出席確認として、公開論文発表会「参加者名簿」に記載が必要です(記載が無い場合、受講したと認めません)。

【特別講義(特別講演会)及び、イブニングセミナー】

- 日程は、医学研究科HPにより逐次公表します。参加1回で医学研究講義Ⅱを1コマ受講したものとみなします。
- 出席確認として、特別講義(特別講演会)「参加者名簿」に記載が必要です(記載が無い場合、受講したと認めません)。